

環境保全活動



2009年12月の第5回「ヤマハの森」植林活動に参加した皆さん



「ヤマハの森」5カ年計画完了

2005年から、当社とヤマハ株式会社が共同で実施してきた「ヤマハの森」5カ年計画が2010年3月をもって完了しました。当計画は、アジア・太平洋地域において農業普及・開発支援、環境保全活動などで実績のある日本のNGO「財団法人オイスカ」の支援の下、植林活動を中心とした環境保全啓発や教育支援、地域支援などを通じた地域社会への貢献を目的とした活動です。

植林活動としては、5カ年累計で120haに約112,000本の苗木を植えました。

当プロジェクトでは、植林活動のほか、地域の小・中・高校に向けた環境教育活動や、文房具・机・椅子・スポーツ用品などの支援、共同水場の建設も行いました。

米国での植樹活動



植樹活動に参加したYMUS従業員ボランティアとその家族の皆さん

2009年4月、米国・ロサンゼルス郊外のサンバレー郡国立森林公園において、当社の北米地域本部担当子公司「Yamaha Motor Corporation, U.S.A. (YMUS)」の従業員ボランティアとその家族により、森林保護のための植林とオフロード車専用林道の清掃が行われました。今回の植林と清掃は、全米のオフロードコース保全を目的にYMUSが設立した「オフロード保護基金」活動の一環として実施され、100人を超える参加者により1,200本の苗木が植えられました。